

(令和7年10月31日発表)

「知・地域共創コンテスト 2025」 二次審査会観覧募集

◆アピールポイント	・7月4日市長定例記者会見で発表の「知・地域共創コンテスト 2025」において、実証実験に進む共創チームを選定するための二次審査会を開催します。 ・二次審査会は、一次審査通過企業と提案のあった社会課題の所管課（以下「課題所管課」）による10の共創チームが今後の取組を発表します。 【市長の出席 有】
◆内容など	・静岡市は、スタートアップの「新たな知」と地域の団体・コミュニティなどの「地域社会の大きな力」の共働による社会課題を解決する新しい社会システムづくりを促進するため、2024年から「知・地域共創コンテスト」を開催しています。 ・市が提示した18の社会課題やスタートアップ自身が考える静岡市の課題に対し、共創による解決策を募集し、207件の応募から9月に一次審査通過企業を選定しました。 ・一次審査通過企業と課題所管課は「共創チーム」を結成し、社会課題解決に向けたビジネスプランや実証実験の計画を検討してきました。 ・二次審査会では、各共創チームが外部審査員に向けて今後の取組をプレゼンし、社会実装に向けた実証実験に進む共創チームを決定します。 【二次審査会概要】 日 時：令和7年11月7日（金）13時から18時まで 会 場：AOI講堂 静岡音楽館AOI 7階（葵区黒金町1-9） ※オンラインで同時配信、途中入退席可能 タイムスケジュール（時間は目安です） 13時～ オープニング 13時15分～ 共創チームによる発表 16時15分～ 採択結果発表 17時～ クロージング 【参考】知・地域共創コンテスト（UNITE2025）について 公式WEBサイト https://shizuoka-city.eiicon.net/unite2025/
◆申込み方法	・観覧無料/事前申込制（会場観覧定員120名）※オンライン配信（定員500名） ・以下のページからお申込みください。【締切：11月6日（木）23時59分】 https://shiz-unite-contest2025.peatix.com ・会場での観覧は、応募者多数の場合は抽選となります。

別紙資料 有(共創チーム一覧)

【問合せ】

産業政策課 スタートアップ支援係
 (清水庁舎5階) 担当 田中、木下、遠藤
 電話 054-354-2313

NO.	共創事業タイトル	共創事業概要	共創チーム	
			スタートアップ	課題所管課
1	LOOVICと歩む！ 静岡市民の運動習慣定着	空間認知DXプラットフォーム×音声データ連携技術による、日常動線に統合した運動機会創出のためのパーソナル運動ガイドの仕組み	LOOVIC株式会社 (神奈川県横浜市)	スポーツ振興課
2	静岡市山間地医療における オンライン診療	TV、スティックPC、マイナ保険証を活用した遠隔診療システムの構築と、処方箋の郵送対応等により、通院負担を軽減する仕組み	株式会社 アイティ・イニシアティブ (静岡県三島市)	保健衛生医療課
3	デジタル化による持続可能な 収集運搬体制の構築で 「いつまでも美しいまち静岡」の実現	家庭ごみの収集支援システムによる収集状況のデータ化・可視化と、新たに導入する収集業務の最適化処理システムを掛け合わせることによる、収集運搬体制を自動で最適化するモデルの構築	小田急電鉄株式会社 (東京都渋谷区)	収集業務課
4	共生菌による持続可能且つ高収益な 再造林モデルの形成	幅広い植物の生育をサポート可能な植物内生菌「DSE(Dark-Septate Endophyte)」を活用した高機能苗木による高収益な再造林・育林循環モデルの構築	株式会社エンドファイト (茨城県稲敷郡阿見町)	森林経営管理課
5	「生産×流通×消費」でつくる 持続可能なしずおか有機農業モデル	担い手確保・育成、消費拡大、地域内流通を実現するための研修・販売ネットワーク・自社の受発注・販売管理ツールを活用した生産から販売までの仕組みづくり	株式会社坂ノ途中 (京都府京都市)	農業政策課
6	グローバル展開支援によって静岡市を ”世界に選ばれるお茶産地”へ	グローバル市場との距離感や輸出手続きの煩雑さなどの課題を克服し、静岡市のお茶の簡便な輸出を実現する、次世代越境EC及び日本郵便との物流連携サービスの構築	ShipMate株式会社 (北海道上川郡鷹栖町)	農業政策課
7	静岡GXファーム・プロジェクト	下水道汚泥の消化プロセスで発生する消化液を活用して、無臭・無色・成分安定型の濃縮バイオ液体肥料を作製する技術と、環境貢献度・資源価値の可視化による地域資源循環モデルの構築	株式会社 Quantaris Lab (東京都町田市)	下水道計画課 農業政策課
8	防災DXで築く 誰もが安心して暮らせる静岡市	自社の総合防災アプリ(安否確認・ハザードマップ・備蓄管理機能)を基に、避難支援者名簿や個別避難計画・福祉避難所リストをデータベース化、要支援者・支援者・行政を情報でつなぎ、災害時の支援をフォローする仕組み	株式会社 建設システム (静岡県富士市)	福祉総務課
9	静岡から始まる！ 涼しい鈴なりの回廊と持続可能な 社会と心意りの心！	パッションフルーツとIoTを活用したシェード型緑化による暑熱対策(都市緑化モデル)の構築	鈴田峠農園有限会社 (長崎県大村市)	景観まちづくり課 都市計画課
10	蒲原由比地区の空き家活用を軸とした 地域活性化	蒲原・由比地区の空き家を、地域事業者の社宅化することで、仕事をベースにした転入を増やし、住み替えによる転出防止や外国人材の住まいの確保と生活をサポートするための仕組み	合同会社つばめ制作社 (静岡県静岡市)	住宅政策課 清水区役所蒲原支所 清水まちづくり推進課 歴史文化課

※共創事業タイトル及び共創事業概要は一次審査通過時点のものです。

※一次審査通過企業は11社でしたが、提案企業から辞退の申し出が1件あり、二次審査会は10チームでのプレゼン審査となります。